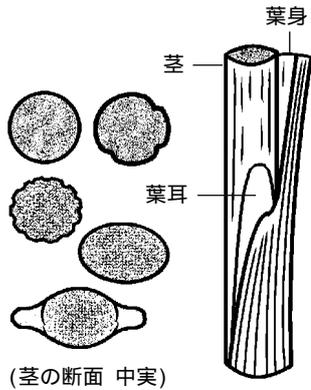


類似3科の図解区別一覧3

《イグサ科》

《カヤツリグサ科》

《イネ科》



(茎の断面 中実)

(葉鞘の縁は イグサ属は離生
スズメノヤリ属は合着する)

葉は2列互生

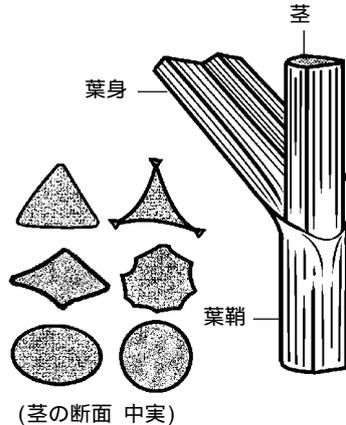
茎は中実
断面は円形～2稜形

葉鞘がある

葉舌はない

葉耳をもつものがある

《イグサ科》



(茎の断面 中実)

(葉鞘がある場合 縁は合着する)

葉は多くは3列互生(注)

(ネビキグサは2列生)

茎は中実(注)
断面は円形～3角形

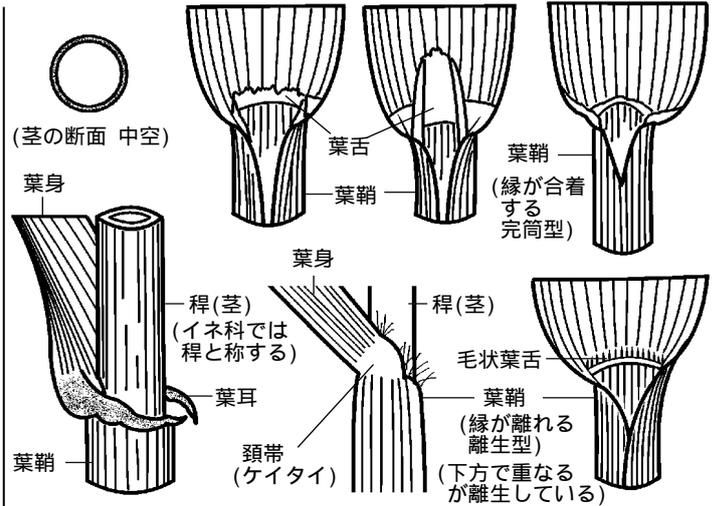
(オオヌマハリイ ヒトモトススキ
は茎が中空)

葉鞘がないものもある

葉舌は目立たない(注:解説)

葉耳はない

《カヤツリグサ科》



(茎の断面 中空)

葉身



稈(茎)
(イネ科では
稈と称する)

葉耳

葉鞘

頸帯
(ケイタイ)

葉身

稈(茎)

葉鞘

毛状葉舌

葉鞘

頸帯
(ケイタイ)

葉舌

葉鞘

葉は2列互生

稈(茎)は中空(注)
断面は円形

(サトウキビ ダンチク トウモロコシなどは稈が中実)

葉鞘がある

(葉鞘の縁は普通離生するが 筒状に合着するものが
イチゴツナギ亜科の一部少数種で見られる)

葉舌が目立つ(注:解説)

(ヒエ属 ヒナザサ属には葉舌がない)

葉耳をもつものがある

《イネ科》